- ○ビニールレザーや合成皮革と衣類やプラスチックなどを長時間接触させると染料が色移りする場合があります。ご注意ください。
- ○消耗部品は寿命があり、部品交換が必要な場合があります。可動部などに異常音やガタつきが生じた場合にはご使用を中止してお客様ご相談窓口までご相談ください。
- ○椅子の脚端部(脚端、打ち込みキャップなど)はご使用いただく中で磨り減って、床を傷つける場合がございます。必ず、定期的 に点検し、早めに交換してください。
- ○ロビーチェア・ソファの移動の際、連結したままで移動しないでください。ケガや破損の危険があります。
- ○回転椅子を火の近くで使用したり、特にガスシリンダーを火の中に入れないでください。ガスが爆発するなど、ケガの恐れがあ ルキオ
- ○回転椅子の場合、椅子以外の用途には使用しないでください。また、キャスターで遊ばないでください。転倒・破損の恐れがあります。
- ○回転椅子は必ず1人でご使用ください。複数人での使用はケガ、破損の原因となりますのでご注意ください。
- ○カウンターチェアを埋め込み固定脚にされる場合はアンカーなどで必ず床固定してください。※床面仕上前に固定する場合と床仕上後に固定する場合があります。ご注意ください。
- ○カウンターチェアの場合、中央に正しく座ってください。前後左右に無理な力を掛けないでください。ケガや破損の危険があります。
- ○木製ガーデン家具は屋外で使用するとひび割れや褪色が生じます。劣化防止のためには定期的な表面保護材の塗布が必要と なります。
- ○リクライニング機能付椅子、ソファベッド、折りたたみ椅子は操作する際に、手足を挟まないようにご注意ください。また、操作時は、必ず周囲に人などがいないことを確認してください。ケガをすることがあります。
- ○可動箇所がある場合、手や足を入れないでください。挟む危険があります。

## テーブル

- ○組み立ての際は、梱包材等を下に敷き天板表面を傷つけないようご注意ください。
- ○天板や棚の上に乗ったり、天板の端に腰かけたり、片手をついて体重を傾けると、転倒したり、ケガや破損の原因となります。
- ○アジャスターを調整するなどして水平に設置してください。ガタつきは破損、ケガの原因となります。
- ○折りたたみ機能付のテーブルは手を挟まないようにご注意ください。
- ○天板に熱いポットや湯呑などを直接置くことは避けてください。変色や変形をすることがありますのでご注意ください。
- ○天板に傷がつきますのでカッターなどを天板上で直接ご使用になることは避けてください。
- ○飲み物などをこぼした場合にはすぐに拭き取ってください。そのまま放置しますと変形したり汚れが落ちにくくなります。
- ○濡れた物を長時間放置しないでください。放置しますと変色・変形の原因となります。

## キャビネット

- 〇地震等で家具が倒れケガをする場合があるので、建物の壁、床、天井等に固定用金具や固定部材でしっかり固定してください。
- ○家具の上に物を置くと、落ちてケガをすることがあります。置き方にご注意ください。
- ○家具は水平を保つように置いてください。ガタつきのあるまま使っていると、扉の開閉や引き出しの出し入れがスムーズでなかったり、破損やケガの原因となることがあります。
- ○高温・多湿の部屋では、空気が滞留しますと、カビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。家具の裏側も空気が流れるように壁面から50mm~100mm程度距離を離して設置し、定期的に部屋の換気をしてください。
- ○可動部の金具等に手を触れたり、極端な力を加えたりしないでください。
- ○引き出しは、いっぱいに引き出すと落下しますのでご注意ください。
- ○扉や引き出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒することがあります。
- ○キャスター付の場合は、その上に立ったり、座ったまま激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたり、他の物を壊したりすることがあります。
- ○ガラス製品の場合、近くでものを投げたり、乱暴な扱いは避けてください。破損し、ケガをすることがあります。
- ○電子レンジや炊飯器を置く場合、スライド天板にのせ、引き出して使用するなど、蒸気や熱が直接家具やコンセントに当たらないようにご使用ください。
- ○取り外しのできる棚は棚受を確実に取り付けてご使用ください。中途半端な取り付けでは、棚板が外れ、物が落ち、破損やケガをすることがあります。
- ○上下左右連結が必要な家具は必ず連結してご使用ください。しっかり連結していない場合、転倒や破損の原因になります。
- ○丁番や取付金具などのネジ類が緩んでいないか時々点検し、緩み始めたらしっかり締め直してください。緩んだまま使用しますと家具が壊れて、ケガをすることがあります。家具を移動した時も点検し、緩んでいたら締め直してください。
- ○新しい家具を使い始める際に接着剤や塗料の影響でアレルギー症状を起こすことがありますので、換気を十分にして取り除くようにしてください。特に食べ物や乳幼児の衣料等を収納される場合は、ビニール袋等にいれた状態で保管してください。
- ○保護用の板やキャップが付いている場合、必ず取り除いてください。釘やタッカーで固定の場合、釘が残らないようにご注意く ださい。床面をキズつける原因になります。